



東京オリンピックで感銘を受けたこと

校長 甲斐 正教

長い夏休みも終わり、元気な子供たちが学校に戻ってきました。今年も夏休み中緊急事態宣言が出され、小池東京都知事が都外への旅行や帰省、遠くへの外出を控えるよう呼びかけたため、例年とは違った夏休みを過ごしたご家庭も多かったと思います。

このような状況下ではありましたが、57年ぶりに東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。無観客での実施となり、残念ながら学校連携観戦はできませんでしたが、テレビを見て全力で挑み闘う姿や様々な感動の場면을味わった子供たちも多かったと思います。柔道男子73kg級金メダリスト大野将平選手は、試合後のインタビューで「東京オリンピックについて賛否両論あることは理解しています。ですが、我々アスリートの姿を見て、何か心が動く瞬間があれば本当に光栄に思います。」と述べていました。以下は、私が東京オリンピックで感銘を受けた選手たちです。

◇**スケートボード女子ストリート・フィリピン代表、マージェリン アルダ・ディダル選手**…彼女は、たとえどんな失敗をしても、それは次への通り道。NEXT ONE! に挑戦し続けます。またライバルの存在も、よりよい記録に挑戦するための「仲間」だと考えています。だから、トリックで転倒してしまった選手を励まし、ライバルが自分を超える大技を決めても、我がことのようにはいしゃいでいました。彼女は、「スケートボードは人生と同じで何度失敗しても立ち上がって進み続けるもの。結果がどうあれ、私はここにいられることが嬉しいのです。最高の舞台で限界に挑めることが嬉しくて仕方がない。」と語っています。

◇**スケートボード女子パーク、岡本碧優選手**…19歳の四十住さくら選手が金メダル、12歳の開心那選手が銀メダルを獲得した、スケートボード女子パーク。4位で最後の演技を迎えた岡本選手は、メダルを狙い、果敢に技に挑みました。華麗にボードを乗りこなしていましたが、最後は残念ながら転倒してしまい、メダルにはあと一步届きませんでした。悔し涙を見せていた岡本を、笑顔にしたのはライバルたちでした。壁を上がってきた岡本選手に、各選手が続々と近寄って抱擁しました。そして、オーストラリアのポピー・オルセン選手とアメリカのブライス・ウェットスタイン選手の2人が岡本選手を担ぎ、肩に乗せて演技を称賛しました。岡本選手は泣きながらも笑顔やガッツポーズを見せていました。メダルを取るだけでなく、オリンピックとは、なんのためにあるものだったのかを考えさせられる場面でした。

◇**レスリング女子50キロ級、須崎優衣選手**…開会式で日本選手団の旗手を務め、オリンピック初出場にもかかわらず失ったポイントはゼロの、4試合連続テクニカルファール勝ちで金メダルを獲得しました。素晴らしい活躍をした須崎選手ですが、実は東京オリンピックの代表になる確率は、0.01%しかありませんでした。須崎選手は、2019年7月の世界選手権選考会で入江ゆき選手に敗れ、代表の可能性は限りなくゼロに近くなりました。入江選手が世界選手権でメダルを獲れば、代表になれないからです。その時コーチから「チャンスは0.01%ぐらいかもしれないけれど、チャンスが巡ってきた時に戦える準備はしよう。」と言われました。須崎選手の座右の銘は、「人事を尽くして天命を待つ」だそうです。その世界選手権で入江選手が途中で敗退し、メダルを逃しました。代表権争いが白紙に戻り、その年の12月の天皇杯でリオオリンピック金メダリストの登坂絵莉選手と入江選手を破って優勝し、代表の座を懸けたアジア予選の出場権を獲得しました。アジア予選でも勝ち、代表の座を獲得できたのです。試合後、「ほんと、一度あきらめかけた夢の舞台だったんですけど、コーチや周りの方々のお陰でここまで頑張ってくることができました。0.01%の可能性から一歩ずつ。ほんともう、感謝です」と言っていました。

8月に入り、新型コロナウイルスに感染する子供たちの数が急増しています。毎朝登校前には必ず検温をし、保護者の方が健康観察を行ってください。健康観察カードに必要事項を記入後、必ず学校に持たせてください。発熱等の風邪の症状や体調が悪い場合は、学校を休ませてください。学校では2学期からも、感染予防の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③うがい・手洗いや「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の「新しい生活様式」に基づいて学校生活を送らせていきます。また、学校内の消毒・殺菌や換気を行っていきます。2学期の学校行事や活動等につきましては、感染状況を考慮しながら判断していきたいと考えています。中止や延期、内容の変更等があるかと思いますが、ご協力よろしくお願いたします。

日	曜	行事など	日	曜	行事など
1	水	始業式 大掃除 給食始 委員会	13	月	全校朝会 研究授業(1年)
2	木	発育測定(6年)	20	月	敬老の日 作品展終(動画)
3	金	発育測定(5年) 保護者会(1~3年)	21	火	秋の交通安全週間(~30日)
6	月	全校朝会 発育測定(4年) 都学カテスト(6年) 保護者会(4~6年)	23	木	避難訓練 秋分の日
7	火	都学カテスト(5年) 作品展始(動画)	27	月	全校朝会
8	水	安全指導 発育測定(2年) 品川教育の日②	30	木	給食指導
9	木	発育測定(1年) 都学カテスト(4年)			

9・10月の行事の変更について

緊急事態宣言の延長に伴い、以下の行事について変更します。

- 9月 3日(金) ~夏休み作品展⇒ロイロノート、限定公開 YouTube【9/7(火)~20(月)】
- 9月 4日(土) 避難訓練(引き取り訓練) →延期
- 9月25日(土) **休日(第4土曜日)**
- 9月27日(月) **登校日(全学年5時間授業)**
- 10月 4日(月) ~8日(金)
個人面談(1~5年)
オンラインでの面談を基本とします。(別紙参照)
- 10月 7日(木) 表現運動発表会(児童鑑賞日)
- 10月 8日(金) 児童鑑賞予備日
- 10月 9日(土) 表現運動発表会(保護者鑑賞日) **全学年5時間授業 給食あり**
- 10月11日(月) 振替休業日
- 10月14日(木) 保護者鑑賞予備日

新型コロナウイルスの感染状況により、2学期の行事について今後も変更の可能性があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

サマースクール

夏休みの8日間を使って、サマースクールを行いました。用意された課題に対し、分からないところ、苦手なところは質問したり解き方を聞いたりしながら集中して取り組んでいました。この夏の努力をしっかり定着させ、2学期からの学習に生かしてほしいと思います。

保護者会について

9月の保護者会は、オンライン(zoom)にて行います。詳しくは別紙をご覧ください。

- 9月3日(金) 1年 (14:30~)
- 2・3年 (15:10~)
- 9月6日(月) 4年 (14:30~)
- 5・6年 (15:10~)

東京オリンピック

~フラワーレーンプロジェクト~

7月23日~8月9日の東京オリンピック大会期間中、競技会場の入口を花で彩り、参加選手をもてなす「フラワーレーンプロジェクト」を実施しました。本校からも120鉢の朝顔を6年生が育て、応援メッセージカードを付け、国立競技場に置かれました。朝顔を通して、オリンピックに参加しました。



表現運動発表会について

配信メールでお伝えしましたように、新型コロナウイルス感染症の影響で表現運動発表会の日程が変わりました。日程のご確認をお願いいたします。

今年度も学校行事が中止になる中、十分な感染症対策を講じたうえで保護者の皆様に参観していただきます。内容は表現運動(ダンス・民舞・集団行動等)・短距離走に加えて、今年度はリレーを実施する予定です。どの学年も今年度初めて保護者の皆様に学校での様子を観ていただくことになります。

ただし、今後の状況によって、発表会の参観体制や内容等が変更になる可能性もあります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。